

## 九州大学情報統括本部

Information Infrastructure Initiative,  
Kyushu University

## IT だより

vol. 16 Spring 2019

『撮影：池田美保子』

## 目次

- 1 支線LAN管理者の  
役割について
- 2 標的型攻撃メール訓練  
及び  
情報セキュリティ教育  
(eラーニング)の  
実施について
- 3 4月～7月の  
講習会のお知らせ

## 支線LAN管理者の 役割について

今利用しているネットワークの管理者をご存知ですか？

支線LAN管理者は、九州大学の全学ネットワークである九州大学総合情報伝達システム（KITE）の安定運用と情報セキュリティ維持のために、情報統括本部と連携してその実現に向けて、日々ご尽力いただいている部局の担当者です。

KITEは、「九州大学総合情報伝達システム運用規則」に則り幹線と支線とで構成され、幹線を情報統括本部が管理し、支線ネットワークの管理は各部局で行われます。この支線ネットワークの管理に必要な業務は、各部局の部局長（研究院長等）が当該部局の職員の内から指名した支線LAN管理者が担当します。



# 標的型攻撃メール訓練 及び 情報セキュリティ教育 (eラーニング) の実施について

情報統括本部では、九州大学情報セキュリティ対策基本計画の「情報セキュリティ教育・訓練及び啓発活動」に基づき、以下の取組を実施しています。

## ・ 標的型攻撃メール訓練について

標的型攻撃メールを代表とする危険な不審メールの存在を知ること、そのような不審なメールを受けた場合の対応能力の向上を目的として、全教職員に対して標的型攻撃メール訓練を実施しています。

さらに、そのメールに反応した数を調査し、その結果を基に、今後の学内のセキュリティ対策に役立てるようにしています。

また、訓練メール送付後には、種明かしをいたします。その際、訓練メールに対して、注意すべき要点の説明資料を公開いたします。訓練メールに反応したかどうかに関わらず、事後学習として必ずその資料を一読していただき、不審なメールに対しての知識を深めていただきますようお願いいたします。



## ・ 情報セキュリティ教育 (eラーニング) について

標的型攻撃メール訓練と同様、毎年、全教職員の情報セキュリティの意識及び知識の向上を目的として、情報セキュリティ教育を、eラーニングの形式で実施しています。

2018年度は7月～10月という期間に実施しましたが、2019年度も同程度の期間を設ける予定ですので、全員が受講していただくようご協力をお願いいたします。

なお、昨年は別々に実施した自己点検についても、皆様のお手間を少しでも減らすことができるよう、今年度は同時に実施する予定としています。

この機会にしっかりと情報セキュリティに関する知識を身につけていただき、安心安全な九州大学のサイバー空間の運用にご協力をお願いいたします。



## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 九大 CSIRT

Tel: 内線 (伊都 (90)2696) 外線 (092-802-2696)

・ 情報セキュリティに関する問い合わせ Mail: sec-incident@iii.kyushu-u.ac.jp

・ 不審なメールに関する問い合わせ Mail: sec-info@iii.kyushu-u.ac.jp

## ◆支線 LAN 管理者の業務

1. 支線 LAN に割り当てられた IP アドレスと接続機器の情報を管理します。情報統括本部から支線の IP アドレスに関して照会する際に、IP アドレスの使用者、使用場所等を迅速に特定させるために重要な業務です。

部局の利用者は、端末を接続する際、「端末接続時の確認事項」を確認後、支線 LAN 管理者に申請書を提出します。学外からの通信制限の解除申請も、支線 LAN 管理者が申請します。

2. 支線 LAN においてネットワーク障害が発生した時は、機器の状態や設定の確認等、原因調査や情報統括本部からの指示に対応します。

部局で利用している KITE ネットワークの支線 LAN 管理者は、KITE ホームページで確認できます。学外ネットワークからは、全学共通 ID (SSO-KID) の認証により確認できます。

3. 支線 LAN において情報セキュリティインシデントが発生した時は、情報統括本部と連携し、対処します。たとえば、支線 IP アドレスについて不正な通信の検知や、脆弱性が検出された場合、情報統括本部の指示によって、迅速に端末を特定するとともに、ネットワークケーブルの抜線や端末状況の調査等を実施します。

また、情報統括本部からの KITE 運用関連及び情報セキュリティ関連の情報は、支線 LAN 管理者を通じて部局内へ周知されています。

KITE の運用・管理を行っていく上で、情報統括本部と支線 LAN 管理者の連携が不可欠です。支線 LAN 管理者と連絡がとれないと、障害の復旧や情報セキュリティインシデントが発生した時に迅速な対処ができず、結果として、研究・教育・業務に支障をきたします。支線 LAN 管理者の交代は、原則として交代前、そうでない場合は交代後速やかに変更届を提出していただくようお願いします。

KITE ホームページ URL (支線 LAN 管理者一覧、申請書のダウンロード、端末接続時の確認事項はこちらです。)

<https://www.nc.kyushu-u.ac.jp/>



## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 ネットワーク事業室

Tel : 内線 (伊都) 2685/2686/2687/2688) 外線 (092-802-2685/2686/2687/2688)

Mail : n-room@iii.kyushu-u.ac.jp

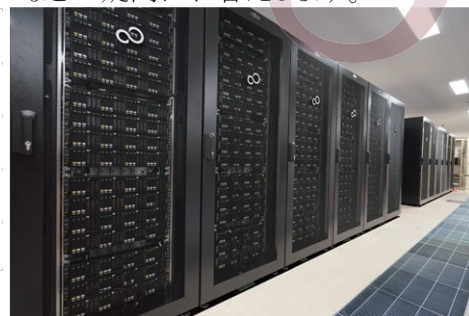
# 4月～7月の講習会のお知らせ

## スーパーコンピュータ超入門

スーパーコンピュータは何か「スーパー」なのか、どうやって使うのか、などの疑問にお答えします。

4/23 (火)	大橋キャンパス	情報基盤室 2階 第2実習室
4/24 (水)	馬出キャンパス	総合研究棟 2階 セミナー室 205
4/25 (木)	筑紫キャンパス	筑紫ホール
5/ 7 (火)	伊都キャンパス	情報基盤研究開発センター 2階 多目的教室 (終了後、スーパーコンピュータ見学)

時間：13:30 - 16:00 (各キャンパス、同じ内容です。)



## Linux 入門

Linux のコマンド、エディタの利用法に関する解説と実習です。

5/10 (金) 10:00 - 16:30	伊都キャンパス情報基盤研究開発センター 2階 多目的教室
------------------------	------------------------------

## 並列プログラミング超入門

C/C++, Fortran の経験がある方に、並列プログラミングの基本に触れていただきます。

5/14 (火)、15 (水)	OpenMP	複数のCPUコアによる並列計算
5/21 (火)、22 (水)	MPI	複数の計算機による並列計算
6/ 4 (火)、13 (木)	OpenACC	GPUによる並列計算

場所：伊都キャンパス情報基盤研究開発センター 2階 多目的教室

時間：13:00 - 17:30

(1日目、2日目とも同じ内容です。実習でLinuxを使うので、事前に「Linux 入門」を受講されることをお勧めします。)

## ソフトウェア利用法

スーパーコンピュータ ITO で利用可能なソフトウェアの解説と実習です。

6/ 5 (水)	Gaussianによる量子化学計算
6/12 (水)	Marc/Mentatによる構造解析
6/19 (水)	FEA (Nastran/Patran)による構造解析
6/21 (金)	プログラムチューニングツール利用法
6/26 (水) - 27 (木)	ANSYSによる流体計算
7/ 5 (金)	MATLABによるディープラーニング

場所：伊都キャンパス情報基盤研究開発センター 2階 多目的教室

時間：決定次第、以下のセンター Web ページでお知らせします。



他にも様々な講習会、イベントを予定しています。  
講習会、イベントへのお申し込み方法や詳細は以下をご覧ください。  
<https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp>



## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 HPC 事業室

Tel : 内線 (伊都 90)2683) 外線 (092-802-2683)

Mail : zenkoku-kyodo@iii.kyushu-u.ac.jp